

2017年度第2回家庭医療勉強会報告書

主催:滋賀医科大学公認サークル「国際保健・地域医療研究会TukTuk」

共催:日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部

1.概要	浅井東診療所・松井善典先生をお迎えしての家庭医療講義第2弾として、今回は症例を通して家庭医療の実際を学ばせていただいたのに加えて、浅井東診療所で実習を行った医学科5年の寛くんから実習で学んだ考え方を話してもらいました。
2.講師をご依頼させていただき先生	浅井東診療所所長 日本プライマリ・ケア連合学会認定家庭医療専門医・指導医、関西家庭医療学センター家庭医療学専門医コース プログラム責任者 松井 善典 先生
3.実施日時	平成29年12月20日 18:00～20:00
4.実施場所	滋賀医科大学医学部看護学科校舎第3講義室
5.参加対象	学内の医学生、看護学生
6.タイムスケジュール	17:40～18:00 受付 18:00～18:05 勉強会開催のご挨拶 18:05～20:00 松井先生によるレクチャー・質疑
7.実際の内容	<p>前回の松井先生の講義に引き続き医学科、看護学科の1年から5年の13人の学生に加えて、講師として浅井東診療所での実習の報告を医学科5年の多月さんも参加して行われました。松井先生の講義は先生が示された3つの症例から学生の多数決で症例が決められ、ある患者さんの入院、施設入所、在宅療養から看取りに至るまでの経過について、その折々で家族間の様々な葛藤があった中で先生が家庭医としてどのように考え対応なさったか詳しく解説してくださいました。看取りに関してACPの記録の重要性の指摘がありました。</p> <p>寛さんの講義では実習で得た考えを表にして示してくださいました。</p> <p>前回に続いて参加した学生も多く、家庭医療に関する興味関心をさらに進めることができました。松井先生にはお忙しい中、2回に渡りお時間をいただき、非常に為になる講義をしていただき大変感謝致しております。この度は誠に有り難うございました。お忙しいところ恐縮ですが今後とも私も学生をご指導いただければと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。</p>

